

事務局フェア担当 小須田広利（小諸養護学校）

昨年度も多くの先生方のご指導ご支援おかげで、ものづくりフェアにおいて長野県生徒が活躍しました。ありがとうございました。25年度のフェアの予定をお知らせします。会場は昨年度と同じ、新木場、佃中、女子栄養大学で行われます。授業や部活動、課外活動などの指導の成果を出していただき、多くの生徒の皆さんの参加をお待ちしております。

1 競技会の内容

①創造アイデアロボットコンテスト

○授業内部門

- ・競技時間1分以内に、互いのコート上にばらまかれた紙アイテムを相手コートに送り合う。競技終了時に相手のコート内（ロボット内も含む）にアイテムの多く送った方が勝ち。（本年度コートの一部変更があります。）

○応用部門

- ・150秒以内に、自陣エリアにあるアイテムを相手エリアに送り込む競技。コート中央にあるビックリドッキリメカエリアには、チームで製作したビックリドッキリメカを配置することができる。相手のアイテム数とビックリドッキリメカの得点の合計で算出され、得点が多いチームを勝ちとする。

○映像作品部門

- ・ダンスや機能など、オリジナルロボットのパフォーマンスをビデオにする。

②木工チャレンジコンテスト【アイデア部門】

- ・身の回りの物を整理収納する作品を構想する。
- ・技術・家庭科技術分野「材料と加工に関する技術」の授業内で設計・製作することを目安とする。
- ・主な材料は長さ900～1800、幅120～220、厚さ900～1800の木材1～4枚。

③木工チャレンジコンテスト【製作部門】

- ・学習机の上の書籍や文具類を整理収納できる作品を構想する。
- ・4時間内に板材を加工していく競技。
- ・長さ900、幅200、厚さ15の木材あるいは集成材板2枚および長さ450、幅450、厚さ4の合板1枚を使用する。使用する木材及び木質材料の樹種は自由とする。
- ・作品の大きさは3辺の合計長さが1600以内とする。
- ・さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

④「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

- ・ミシンなどを使用して3時間30分以内にバッグをつくる。
- ・布は110cm×50cm～100cm、裏地をつけない。

⑤「あなたのためのおべんとう」コンクール

- ・1時間30分以内にお弁当をつくる。チームで参加できる。
- ・今年の課題も「魚」を使った調理。魚は切り身、冷凍、干物、すり身などでよい。

⑥生徒作品コンクール

- ・授業内や課外に生徒が製作した作品のコンクール。

⑦パソコン入力コンクール

- ・毎日パソコン入力コンクール（団体登録が必要）で行う。

2 競技会の時期（予定も含む）

予 選

木工チャレンジコンテスト【製作部門】

夏休み中に中信地区，東信地区，北信地区，南信地区それぞれの地区大会を開催します。詳しくは各地区の担当者から連絡があります。

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

10月4日（金） レポートと作品を提出 10名選考

「あなたのためのおべんとう」コンクール

10月4日（金） レポートを提出 8チーム選考

生徒作品コンクール

10月11月に行われる各地区で行われる創造ものづくり教育フェアに出品する。

パソコン入力コンクール

9月～10月の秋季大会の各課題の上位に全国大会出場権を与える。

各学校で「毎日パソコンコンクール」秋季大会に申し込みをする。

県 大 会

木工チャレンジコンテスト【製作部門】

11月2日（土） 中信の学校で行う予定

全国大会と同じ自由課題で競技を行う。

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

11月2日（土） 中信の学校で行う予定

全国大会と同じ課題で競技を行う。（プレゼンあり）

「あなたのためのおべんとう」コンクール

11月2日（土） 中信の学校で行う予定

全国大会と同じ課題で競技を行う。（プレゼンあり）

創造アイデアロボットコンテスト

11月中旬の予定 N-r o b o部門，授業内部門，応用部門，映像部門

生徒作品コンクール

11月中下旬 イオン佐久平ショッピングセンター

関東甲信越大会

12月1日（日） 栃木県 被服選考，ロボコンについて競技を行う。

全 国 大 会

1月25（土），26日（日）

東京都	新木場J Kホールディングス	木工，アイデアバッグ
	中央区立佃中学校	ロボコン，作品展，パソコン入力
	女子栄養大学	お弁当

3 お問い合わせ

小諸養護学校 小須田広利

電話0267-22-6300 FAX0267-26-1069

メール koss@avis.ne.jp

※全日本中学校技術・家庭科研究会のHPもご覧ください。 <http://ajgika.ne.jp/>

ホームページ下部の「創造ものづくり教育フェア」をご覧ください。

ロボコンに関してはN-roboのページ (<http://n-robo.com/>) もご覧ください。

※長野県技術・家庭科教育研究会ホームページ (<http://www.gika.jp>) からリンクできるようにしておきます。